

平成22年度入学者選抜実施要項

広島県立呉昭和高等学校

〒737-0905 呉市焼山町山の神

電話 0823-33-9557

FAX 0823-34-2426

平成22年度広島県立呉昭和高等学校の入学者選抜は、平成22年度広島県公立高等学校入学者選抜実施要項によるほか、この要項の定めるところにより実施する。

1 基本方針

入学者の選抜は、平成22年度広島県立高等学校入学者選抜の基本方針に基づき、広島県立呉昭和高等学校における教育を受けるに足る能力・適性等を判定して行う。

2 課程、学科及び入学定員

全日制課程 普通科 80人

3 学科の目標及び教育課程

学校教育法第50条及び第51条の規定に則り、高等普通教育を行う。

平成22年度入学者教育課程（表中の数字は卒業までに履修する予定単位数を示す。）

教科	国語	地歴	公民	数学	理科	保体	芸術	外国語	家庭	情報	総合学習	特別活動
単位数	13～20	7～9	2～4	12～18	9～17	11	2～7	17～20	2～4	2	3	ホームルーム 生徒会活動 学校行事

4 選抜（Ⅰ）（推薦入試）について

（1）出願資格（推薦基準）

平成22年3月中学校を卒業する見込みの者で、次の条件を満たし、志願者が在学している中学校の校長（以下「中学校長」という）の推薦を受けた者が出願できる。

（ア）本校を志望する動機・理由が明白かつ適切であること。

（イ）本校に対する適性、興味・関心及び学習意欲を有すること。

（ウ）学習成績が良好であること。

（エ）次の事項のいずれかに該当すること。

1 中学校で学習活動に意欲的に取り組んでいること。

2 文化・スポーツ活動、生徒会活動又はボランティア活動で優れた実績があり、入学後も活動経験を活かして意欲的に取り組むこと。

（2）定員 16人（入学定員の20%）

（3）学区 広島県一円

（4）出願期間 平成22年1月20日（水）から1月25日（月）正午まで

郵便により提出する場合には、受検票及び志願者名簿1部を返送するための封筒（必要な料金分の郵便切手をはることを）を同封の上、一般書留郵便により1月22日（金）までに必着するよう提出すること。また、中学校長は郵送後、電話により速やかに本校校長に郵送した旨の連絡を行うこと。

※出願に関する事務の取扱いは9時から16時までとする。

（5）出願手続

志願者は入学願書、入学者選抜願及び受検票、志望理由書に必要な事項を記入し、入学者選抜料（2,200円の広島県収入証紙あるいは広島県立高等学校入学者選抜料領収控を入学者選抜願にはる。）を添え、中学校長を経由して本校校長に提出すること。なお、志望理由書について、代筆による志望理由の記入を必要とする志願者については、代筆により記入することができる。ただしその場合、代筆者氏名及び代筆により記入した理由を明記すること。また、受検に当たって、特別措置を希望する者については、入学者選抜に関する特別措置願を入学願書に添付して提出すること。

中学校長は上記志願者提出書類に加え、推薦書、調査書、志願者名簿2部等を本校校長に提出すること。なお、4（1）（エ）2に係る内容は調査書「スポーツ・文化・ボランティア活動等の記録」

欄に詳述し、そのことを証明する書類のコピーを貼り付けた実績調書を添えて提出すること。

(6) 選抜実施期日及び場所

期日 平成22年2月3日(水)

時間	検査等
9:00	集合
9:00～9:10	点呼・諸注意
9:30～10:30	小論文
10:50～	面接

※ 面接終了後、順次下校する。

場所 広島県立呉昭和高等学校

(7) 合格者の決定

校長を委員長とする入学者選抜委員会において、推薦書、志望理由書、調査書、小論文及び面接等の結果を総合的に判断して、校長が合格者の決定を行う。

(8) 選抜結果の通知及び入学の確約

(ア) 選抜の結果について、2月8日(月)正午に、選抜(I)選考結果通知書により中学校長に通知し、入学許可内定通知書により中学校長を経由して入学許可内定者本人に通知する。ただし、合格者の発表は選抜(II)の合格者とともに、3月15日(月)に行う。

(イ) 入学許可内定者は、入学確約書を中学校長に提出し、中学校長は記載内容を確認のうえ、2月10日(水)正午までに、本校校長に提出しなければならない。なお、この日時までに提出がない場合は、入学の意思がないものとして取り扱う。また、入学確約書を提出した者は、他の高等学校の学科・コースに出願してはならない。他の高等学校の学科・コースに出願したことが判明した場合は、入学許可の内定を取り消すものとする。

(9) その他

選抜の結果、入学許可内定者とならなかった者が、選抜(II)、帰国生徒等の特別入学に関する選抜又は選抜(III)を受検する場合は、改めて所定の手続きをしなければならない。

5 選抜(II)(一般入試)について

(1) 出願資格

次のいずれかに該当する者が出願できる。

(ア) 中学校を卒業した者

(イ) 平成22年3月に中学校を卒業する見込みの者

(ウ) 施行規則第95条各号のいずれかに該当する者

(エ) 平成22年3月に施行規則第95条第1号又は第2号に規定する課程を修了する見込みの者

(2) 定員 入学定員80名から選抜(I)に係る入学確約書を提出した者の数を除いた人数。

(3) 学区 広島県一円

(4) 出願期間

(ア) 入学願書

平成22年2月15日(月)から2月18日(木)正午まで

郵便により提出する場合には、志願者名簿1部を返送するための封筒(必要な料金分の郵便切手をはること。)を同封の上、簡易書留郵便により、2月17日(水)までに必着するよう提出すること。

(イ) 入学者選抜願

平成22年2月22日(月)から2月24日(水)正午まで

郵便による提出は、志願変更を全く行わない場合のみ認める。その場合においては、受検票を返送するための封筒(必要な料金分の郵便切手をはること。)を同封の上、一般書留郵便により2月23日(火)までに必着するよう提出すること。

(ウ) 調査書等

平成22年2月22日(月)から2月25日(木)正午まで

郵便による提出は、志願変更を全く行わない場合のみ認める。その場合においては、簡易書留郵便により、2月24日(水)までに必着するよう提出すること。

なお、(ア)、(イ)、(ウ)いずれの場合も、出身中学校長は郵送後、電話により速やかに本校校長に郵送した旨の連絡を行うこと。

(注意) ※入学者選抜願を提出しない場合は、志願を取り消したものとみなす。

※出願に関する事務の取扱いは9時から16時までとする。

(5) 出願手続

志願者は、入学願書、入学者選抜願及び受検票に必要な事項を記入し、入学者選抜料（2,200円の広島県収入証紙あるいは広島県立高等学校入学者選抜料領収控を入学者選抜願にはる。）を添え、出身中学校長を経由して本校校長に提出すること。なお、志願者で英語の実音聴取による受検が困難な者、拡大した学力検査用紙を必要とする者、点字検査用紙を必要とする者、中学校在学中に英語を履修しなかった者、代筆による解答を必要とする者、その他の特別措置を希望する者については、次の手続によること。

(ア) 点字検査用紙を必要とする者については、入学者選抜に関する特別措置願を、平成21年12月4日（金）までに県教育委員会に提出し、許可を得ること。

(イ) (ア) 以外の特別措置を希望する者については、入学者選抜に関する特別措置願を入学願書に添付して提出すること。

志願者で、不登校等特別の事情のある者については、自己申告書を提出することができる。なお、自己申告書は、本人が記入し、封をした上で、出身中学校長を経由し本校校長に提出すること。

中学校長は上記志願者提出書類に加え、調査書等を本校校長に提出すること。

(6) 志願者数の公表

平成22年2月18日（木）正午現在の本校の志願者数を、同日16時に本校玄関への掲示及び本校ホームページへの掲載により公表する。また、2月22日（月）16時現在の志願者数を同日16時30分に、2月23日（火）16時現在の志願者数を同日16時30分に、2月24日（水）正午の志願者数を同日16時にそれぞれ公表する。

(7) 志願変更

志願した高等学校の変更は、次の期間内に1回に限り行うことができる。ただし、本校に再び出願することはできない。また、入学者選抜願の提出後は入学願書の取下げはできない。

(ア) 期間

入学願書の取下げ及び再提出は、平成22年2月22日（月）から2月24日（水）正午までに行う。なお、郵便による取下げ（本校からの返却）及び再提出はできない。

(イ) 手続

(a) 志願変更を希望する者は、志願変更願を出身中学校長を経由して本校校長に提出し、さきに提出した入学願書の返却を受けること。

(b) 再提出する者は、返却された入学願書の高等学校名等変更すべき箇所を訂正（朱書）し、5の（5）の手続に準じて、所定の期間内に出身中学校長を経由して、志願変更先高等学校長に提出すること。

(8) 一般学力検査の実施期日及び場所

期日 平成22年3月8日（月）及び3月9日（火）

3月 8日（月）			3月 9日（火）		
時限	時間	検査教科等	時限	時間	検査教科等
	9:00 9:20	集合・注意			
第1時限	9:30 10:20	国 語			
第2時限	10:40 11:30	社 会	第1時限	9:00 9:50	理 科
第3時限	11:50 12:40	数 学	第2時限	10:10 11:00	英 語

※ 帰国生徒の学力検査については別に定める。

※ 過年度卒業の志願者は3月9日（火）11時20分から個人面接を行う。

場所 広島県立呉昭和高等学校

(9) 合格者の決定

校長を委員長とする入学者選抜委員会において調査書及び学力検査の成績等によって総合的に判断し、校長が合格者の決定を行う。

一般学力検査と調査書の活用方法は、学力検査と調査書をほぼ同等に扱う。

過年度卒業の志願者に対する面接を実施した場合、及び志願者から自己申告書が提出された場合は、これらを選抜資料に加えて、総合的に判断して決定する。

6 帰国生徒等の特別入学に関する選抜について

- (1) 入学定員 2人とする。
- (2) 出願資格、出願手続および学力検査等
平成22年度広島県公立高等学校入学者選抜実施要項による。

7 選抜（Ⅰ）・選抜（Ⅱ）合格発表について

場所 広島県立呉昭和高等学校

期日 平成22年3月15日（月）14時の予定。

方法 本校校内に掲示及び出身中学校長を経由して合格者本人に合格の通知をする。なお、電話による照会には応じない。

※合格者は、請書を平成22年3月16日（火）正午までに本校校長まで提出すること。この期限までに提出されない場合は、入学の意思がないものとみなす。

8 選抜（Ⅲ）について

選抜（Ⅲ）の実施の有無については、3月17日（水）10時に本校玄関に掲示する。なお、実施する場合には、平成22年度広島県公立高等学校選抜実施要項による。

(1) 出願期間

平成22年3月18日（木）から3月19日（金）正午まで。

(2) 選抜実施期日及び場所

期日 平成22年3月23日（火）

時限	時刻	検査等
	9:00～9:20	集合・注意
第1時限	9:30～10:20	作文
第2時限	10:40～	面接

場所 広島県立呉昭和高等学校

(3) 合格者の決定

校長を委員長とする入学者選抜委員会において調査書、作文及び面接結果に選抜（Ⅱ）の一般学力検査の結果を加えて、総合的に判断し、校長が合格者の決定を行う。

(4) 合格者の発表

期日 平成22年3月24日（水）10時の予定。

方法 本校校内に掲示及び出身中学校長を経由して合格者本人に合格の通知をする。なお、電話による照会には応じない。

9 受検者の携行すべきもの

- (1) 受検票
- (2) 上履
- (3) 検査場内の各自の席には、受験票、鉛筆（シャープペンシル可）、鉛筆削り、消しゴム、定規（分度器のついたものは不可）、筆入れ、時計（計算機能・通信機能又は英和和英機能付きのもの等は不可）のほかは携行できない。また、これらについても検査問題の解答上有利と考えられるものは、使用できない。携帯電話の校内持ち込みはできない。

10 合格者登校日

合格者は3月25日（木）午前9時に保護者同伴で広島県立呉昭和高等学校に集合のこと。（変更する場合は別途通知する。）

11 選抜（Ⅱ）における学力検査の結果及び調査書の評定の簡易開示について

一般学力検査における各教科の得点及び合計、調査書における必修教科の各教科・各学年の評定、計及び合計を選抜（Ⅱ）の受検者のうち不合格者（本人及びその法定代理人）に本校において開示する。開示期間は平成22年3月24日（水）から4月23日（金）まで（ただし、日曜日、土曜日及び本校が定める振替休日等を除く。）とし、受付時間は原則として9時から16時までとする。開示する手続き等詳細は平成22年度広島県公立高等学校入学者選抜実施要項による。

12 インフルエンザにより受検できなかった者への対応

インフルエンザにより受検できなかった者に対しては追検査を実施しますが、実施期日、実施内容など詳細については、別途公表します。

